

1. プログラム名：実験演示

2. 目的：

- 実験演示の運営に携わることで、スタッフ（技術員）としての業務を体験する。
- 実験に触れ、科学への興味を喚起する。
- 科学館における実験演示の意義を把握する。

3. 内容

内容	活動	活動の目的
1. 実験シアター (30分)	1. 準備	液体窒素，磁石等の準備を行う。 円滑に実験を演示するために十分な準備が必要なことを知る。
	2. 実験	技術員が行う実験を見学する。 実験の手順や説明等を知る。
	3. 後かたづけ	実験終了後の清掃，器具のかたづけを行う。 次回の実験等も考慮してかたづけが行われていることを知る。
2. 実験カウンター (30分)	1. 準備	形状記憶合金等の準備を行う。 円滑に実験を演示するために十分な準備が必要なことを知る。
	2. 実験	技術員が行う実験を見学する。 実験の手順や説明等を知る。
	3. 後かたづけ	実験終了後のかたづけを行う。 次回の実験等も考慮してかたづけが行われていることを知る。
3. 放電実験室 (30分)	1. 準備	放電実験の機器のたちあげ準備等を行う。 円滑に実験を演示するために十分な準備が必要なことを知る。
	2. 実験	技術員が行う機器操作を見学する。 実験の手順や説明等を知る。
	3. 後かたづけ	実験終了後のかたづけを行う。 次回の実験等も考慮してかたづけが行われていることを知る。
4. サイエンスステージ (50分)	1. 準備	「楽しい科学実験」等の準備を行う。 円滑に実験を演示するために十分な準備が必要なことを知る。
	2. 実験	技術員が行う実験を見学する。 実験の手順や説明等を知る。
	3. 後かたづけ	実験等の終了後のかたづけを行う。 次回の実験等も考慮してかたづけが行われていることを知る。

4. 場所：常設展示室（「先端技術への招待」展示室の「実験シアター」と「実験カウンター」，「創造の広場」展示室の「放電実験室」と「サイエンスステージ」）

（ ）内の時間は活動に必要なおおよその時間を示す。